

保育の「量の見込み・確保方策」について（最終案）

【H26 第2回審議会（H26.7.30開催）結果】

- ・保育の「量の見込み」については、全年齢において、資料1の国手引き補正案③を中心に考える（案①②は高すぎるため現実的ではない、案④はH25実績値を下回っているため、妥当とは言えない）。
- ・平成27年新設予定の2か所の保育所の定員数について、年齢別の数値を次回の審議会で提示する。

（参考）H26 第2回審議会資料1「国手引き補正案①～④」※ 見込み数値はH27。

案	0歳		1・2歳		3～5歳		0～2計	0～5計
	割合	見込み	割合	見込み	割合	見込み		
案①	30.0%	169	35.0%	436	29.0%	625	605	1,230
案②	25.0%	141	30.0%	374	27.0%	582	515	1,097
案③	20.0%	112	25.0%	312	25.0%	539	424	963
案④	15.0%	84	20.0%	249	24.0%	517	333	850

（最新）平成26年度保育所実績値（H26.9.1現在）及び人口割合

0歳	1・2歳	3～5歳	0～2歳	0～5歳
115	335	566	450	1,016
18.8%	26.1%	26.6%		



「量の見込み」を算出するにあたり、次の点に留意する。

- 年齢別の傾向を考える。
- 最新の実績値と人口推計値を見て、今後の傾向等を想定する。
- 審議会の案③を基準に考える（ただし、案④を下回らない）。

資料 1

● 「量の見込み」の考え方

考 え 方	① 0歳は、概ね横ばい傾向であることが想定される。これまでの実績値と今後の見込みを踏まえ、案③の数値がH27以降も維持されていくと想定。
	② 1・2歳は、増加傾向であることを考慮しつつ、人口推計の推移も踏まえながら分析・想定する。 → H29がピークであると想定したうえで、補正。
	③ 3～5歳は、増加傾向であることを考慮しつつ、人口推計の推移も踏まえながら分析・想定する。 → 増加傾向が続くと想定したうえで、補正。



● 1・2歳及び3～5歳の補正について

補 正	1・2歳		3～5歳	
	割 合	見込み	割 合	見込み
案②	30.0%	374	27.0%	582
案②補正	29.5%	368	26.5%	571
案③ (基準)	25.0%	312	25.0%	539
案④	20.0%	249	24.0%	517

案②補正を採用

資料 1

● 確保方策について

- ・南中学校区域に新設される保育所等を想定して数値に反映させる。
- ・国の方針にある「平成29年度までに待機児童ゼロ」を実現させる。

⇒ 新規小規模保育や新規保育所で想定。

【年齢別の確保方策推移】※ H29以降は0～2歳、3～5歳で区分

年 齢	H26 (現状)	H27	H28	H29	H30	H31
0歳	62	68(+6)	77(+9)	494(+109)	494	494
1歳	116	125(+9)	137(+12)			
2歳	148	157(+9)	171(+14)			
0～2歳	326	350(+24)	385(+35)			
3歳	152	164(+12)	179(+15)			
4歳	175	187(+12)	202(+15)	635(+45)	635	635
5歳	182	194(+12)	209(+15)			
3～5歳	509	545(+36)	590(+45)			



【中学校区域別確保方策推移】

(1) 東中学校区域

年 齢	H26 (現状)	H27	H28	H29	H30	H31
0～2歳	35	35	35	35	35	35
3～5歳	55	55	55	55	55	55

(2) 中央中学校区域

年 齢	H26 (現状)	H27	H28	H29	H30	H31
0～2歳	91	91	91	91	91	91
3～5歳	138	138	138	138	138	138

(3) 南中学校区域

年 齢	H26 (現状)	H27	H28	H29	H30	H31
0～2歳	200	224(+24)	259(+35)	368(+109)	368	368
3～5歳	316	352(+36)	397(+45)	442(+45)	442	442

資料 1

● 最終案～年齢別

(単位：人)

0歳 →	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	112	112	112	112	112
割合	20.0%	20.5%	20.6%	20.7%	20.9%
人口推計	562	546	543	540	537

(単位：人)

1・2歳 →	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	368	375	382	382	382
割合	29.5%	30.7%	31.9%	32.5%	32.7%
人口推計	1,246	1,220	1,196	1,176	1,167

(単位：人)

3～5歳 →	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み	571	583	589	595	603
割合	26.5%	27.5%	28.5%	29.5%	30.5%
人口推計	2,154	2,119	2,067	2,018	1,976

【合計値】

(単位：人)

0～5歳	H27	H28	H29	H30	H31
量の見込み②	1,051	1,070	1,083	1,089	1,097
確保方策①	895	975	1,129	1,129	1,129
①－②	▲156	▲95	46	40	32



(参考) 2号・3号認定別の「量の見込み－確保方策」

(単位：人)

年 度	H27	H28	H29	H30	H31
2号 (3～5歳)	▲26	7	46	40	32
3号 (0～2歳)	▲130	▲102	0	0	0

資料 1

● 最終案～中学校区域別

【留意点】

- ・南中学校区域が増加していくと想定する。

【東中学校区域】

(単位:人)

年 度	2号認定 (3～5歳児)			3号認定 (0～2歳児)		
	量の見込み	確保方策	差	量の見込み	確保方策	差
27年度	46	55	9	34	35	1
28年度	47	55	8	34	35	1
29年度	47	55	8	35	35	0
30年度	48	55	7	35	35	0
31年度	48	55	7	35	35	0

【中央中学校区域】

(単位:人)

年 度	2号認定 (3～5歳児)			3号認定 (0～2歳児)		
	量の見込み	確保方策	差	量の見込み	確保方策	差
27年度	114	138	24	89	91	2
28年度	117	138	21	90	91	1
29年度	118	138	20	91	91	0
30年度	119	138	19	91	91	0
31年度	121	138	17	91	91	0

【南中学校区域】

(単位:人)

年 度	2号認定 (3～5歳児)			3号認定 (0～2歳児)		
	量の見込み	確保方策	差	量の見込み	確保方策	差
27年度	411	352	▲59	357	224	▲133
28年度	419	397	▲22	363	259	▲104
29年度	424	442	18	368	368	0
30年度	428	442	14	368	368	0
31年度	434	442	8	368	368	0